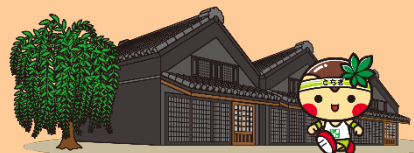


栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会 下都賀ブロック研修会 報告



栃木県家庭教育オピニオンリーダー連合会県南分科会(県委託事業「いじめ防止に向けた地域アクション推進事業」)が、下都賀ブロック研修会を兼ねて、10月20日金曜日に栃木市市民交流センターにて開催されました。

今回の研修会では、宇都宮大学地域デザイン科学部 准教授 石井大朗 氏を講師に迎え、「地域のチカラが点から円(縁)へ～親子のコミュニケーションを考える～」と題した講話を、「子育て世代がどう地域を楽しめるか、地域にかかわりを持てるか」をメインテーマに展開されました。



石井氏よりテーマに関する簡単な説明・レクチャーの後、参加者全員ができるだけ接点の少ない方々同士でグループをつくり、メインテーマのアイデアを出し合い協議しました。普段の活動を基に、各グループとも個性あふれるアイデアが出て、講師の協議終了の合図が耳に届かないほど熱心な協議となりました。

そして、地域での活動事例が提供され、各事例から様々な学びを得ました。小さな気付きから行動に移す中で、地域にあるヒト・モノを巻き込みながら大きな活動になっていく様子が紹介され、地域づくりにつながる人のつながりづくりの重要性、ソーシャルキャピタルを育むことで地域のチカラが高まることについて説明がありました。

参加者は自らの現在の活動と照らし合わせ、今後の活動に向けてその方向性や在り方について考える機会となり、気持ち新たに次の活動に向かえる元気の出る研修会となりました。



今年度の家庭教育オピニオンリーダー研修受講者も参加させていただきました。和やかな雰囲気の中、意見交換も活発に行われ充実した学びの機会となりましたのも、運営に携わられた方々、研修会に参加された方々の御協力のおかげです。ありがとうございました。

また、本研修会の実施に際して、栃木市、栃木市教育委員会に御協力を賜り、教育長の青木千津子様に御臨席いただきました。大変お世話になりました。